



DATE: 平成30年7月12日

お知らせ

優良工事、優良業務等の表彰を行います

1. 件名 平成30年度 優良工事等の表彰について
2. 概要 平成29年度に完成・完了した工事及び業務の成績が優秀で顕著な成果を納めた企業及び技術者を表彰します。
また、受注企業の協力会社として品質の確保や向上等に貢献した企業及び技術者を併せて表彰します。
当事務所の関係資料は別紙のとおりです。
3. 資料 別紙のとおり
4. 解禁 局長表彰に係るもの 平成30年7月19日（木）
事務所長表彰に係るもの 平成30年7月24日（火）
5. 配布 この資料は、伊那、駒ヶ根、飯田記者クラブへ同時配布しています。
なお、表彰対象工事の写真を希望される方はお申し出ください。
6. 問合せ先 国土交通省 中部地方整備局 天竜川上流河川事務所
(長野県駒ヶ根市上穂南7番10号)
総務課長 加藤 賢典 (電話) 0265-81-6411
(FAX) 0265-81-6419
品質確保課長 松葉 志郎 (電話) 0265-81-6416
(FAX) 0265-81-6438

別紙

◆◆◆表彰式日時及び場所 : 平成30年7月19日(木) 10時00分◆◆◆
KKRホテル名古屋 3F 芙蓉
(名古屋市中区三の丸1-5-1)

【中部地方整備局長表彰(5件)】

◆優良工事(成績優秀) 1社

●池田建設株式会社

工事名	平成28年度 三峰川貝沼護岸工事
工事内容	本工事は、三峰川貝沼地区において、堤防補強のための護岸工事を実施したものである。(護岸基礎工:1式、法覆護岸工:1式、根固め工:1式、水制工:1式、付帯道路工:1式、付帯道路施設工:1式、光ケーブル配管工:1式)
工期	平成28年9月2日から平成29年5月31日まで
請負額	¥236,412,000.-
表彰理由	輻輳する複数の工事との調整に積極的に取り組み事故無く工事を完成させた。また、複数回に渡る建設ICTの見学会開催に協力する等i-conへ積極的に取り組みつつ、隣接する工事の影響で施工に制約があったが、工事の段取りや工程を適切に調整を行った。

◆優良工事技術者(成績優秀) 1名

●池田建設株式会社 監理技術者・現場代理人兼任 いしかわ たかひろ 石川 貴弘

工事名	平成28年度 三峰川貝沼護岸工事
表彰理由	輻輳する複数の工事との調整に積極的に取り組み事故無く工事を完成させた。また、複数回に渡る建設ICTの見学会開催に協力する等i-conへ積極的に取り組みつつ、隣接する工事の影響で施工に制約があったが、工事の段取りや工程を適切に調整を行った。

◆優良業務(成績優秀) 2社

●株式会社環境アセスメントセンター

業務名	平成29年度 天竜川上流水辺現地調査(魚類・底生生物)業務
業務内容	河川水辺の国勢調査の一環として、天竜川上流における魚類及び底生動物の生息状況を把握するものである。
履行期間	平成29年4月14日から平成30年3月26日まで
請負額	21,265,200.-
表彰理由	現地調査結果について、既往の調査結果との関わりについて整理するとともに、平成18年出水前後のデータを比較し生物の種類や量的な変化について整理するなど優れた成果をあげた。

● 株式会社嶺水

業 務 名	平成29年度 天竜川水系片桐松川流域地形測量業務
業 務 内 容	天竜川水系直轄砂防事業管内において計画する砂防設備の設計に必要な地形状況を把握するため天竜川右支川片桐松川における計画地点周辺の基準点測量および地形測量を行い、合わせて公図等転写連続図を作成するものである。
履 行 期 間	平成29年7月20日から平成30年3月29日まで
請 負 額	¥24,591,600.-
表 彰 理 由	ICTの推進を受けて、地形測量を従来のトータルステーションを用いた測量ではなく、UAVレーザー測量および地上レーザースキャナを用いた測量を行って、微細な地表面の変化を捉えることにより精度向上を図ることができた。

◆優良業務技術者（成績優秀） 1名

もとき たつや

● 株式会社環境アセスメントセンター 管理技術者 元木 達也

業 務 名	平成29年度 天竜川上流水辺現地調査（魚類・底生生物）業務
表 彰 理 由	現地調査結果について、既往の調査結果との関わりについて整理するとともに、平成18年出水前後のデータを比較し生物の種類や量的な変化について整理するなど優れた成果をあげた。

◆◆◆表彰式日時及び場所 : 平成30年7月24日(火) 13時00分◆◆◆
アルパ3階 多目的ホール
(長野県駒ヶ根市中央3-5)

【天竜川上流河川事務所長表彰 工事の部(19件)】

◆優良工事(成績優秀) 3社

● 昭和コンクリート工業株式会社 中部支店

工事名 平成28年度 天竜川水系塩川橋PC上部工事
工事内容 本工事は、塩川床固工群において事業で掛け替えとなる塩川橋の上部工(PC橋)を施工したものである。(PC上部工 1式、床固工1式、護岸工 1式)
工期 平成28年9月8日から平成30年3月16日まで
請負額 ¥155,088,000.-
表彰理由 本工事は河川内作業で施工ヤードに制限があったが、施工条件に合わせた仮設工法を選定し、安全教育などで作業員の意識を向上させたほか、橋梁の外観の出来映えも良好であった。また、現場見学会や渡り初めなど地域住民への対応も素晴らしかった。

● 北沢建設株式会社

工事名 平成28年度 天竜川宮ヶ瀬橋左岸下部工事
工事内容 本工事は、長野県下伊那郡松川町生田地先において、宮ヶ瀬橋架け替えのための左岸下部工を設置するものである。(河川土工 1式、法覆護岸工 1式、橋台工 1式)
工期 平成28年9月21日から平成29年5月31日まで
請負額 ¥145,584,000.-
表彰理由 橋台の施工にあたり、マスコンクリートにおける温度ひび割れ対策として、新技術である「NDリターダー工法」を活用するなど品質向上に努め、良好な出来映えで工事を完成させた。

● 徳倉建設株式会社

工事名 平成27年度 天竜川水系黒川第4砂防堰堤工事
工事内容 本工事は、長野県上伊那郡宮田村黒川地先において計画されている、黒川第4砂防堰堤の堰堤本体の工事を実施したものである。(砂防土工1式、法面工1式、コンクリート堰堤工1式)
工期 平成28年3月5日から平成30年1月22日まで
請負額 ¥520,560,000.-
表彰理由 急峻な地形で冬期施工が難しい国有林野内の現場において、林野庁等と綿密な調整を行い、工事に利用する林道の安全確保、工程の的確な管理により冬期中を休工にしたほか、山間部のため生コン運搬時間にも留意し品質管理も優れていた。

◆安全工事 1社

●株式会社ヤマウラ

工事名	平成29年度 天竜川水系中田切溪流保全工事
工事内容	工事は、長野県駒ヶ根市赤穂地先の天竜川支川中田切川において計画されている、中田切溪流保全工の帯工及び護岸工の工事を実施したものである（砂防土工 1式、流路護岸工 1式、床固工（2号帯） 1式、根固め・水制工 1式）
工期	平成29年9月9日から平成30年3月16日まで
請負額	¥132,300,000.-
表彰理由	国道橋梁下の施工において一般的な高さ制限の他、レーザー検知器、ストッパー付き重機の使用という3重の安全対策を実施したほか、安全教育にVR体験機を活用したり、マッスルスーツ、型枠のユニット化等の最新機器を活用し安全、効率化対策が優れていた。

◆優良工事技術者（成績優秀） 2名

●昭和コンクリート工業株式会社 中部支店 監理技術者 ほそえ ひさし 細江 久史

工事名	平成28年度 天竜川水系塩川橋PC上部工事
表彰理由	本工事は河川内作業で施工ヤードに制限があったが、施工条件に合わせた仮設工法を選定し、安全教育などで作業員の意識を向上させたほか、橋梁の外観の出来映えも良好であった。また、現場見学会や渡り初めなど地域住民への対応も素晴らしかった。

●北沢建設株式会社 監理技術者・現場代理人兼任 みやした かつひろ 宮下 克寛

工事名	平成28年度 天竜川宮ヶ瀬橋左岸下部工事
表彰理由	地元調整を綿密に行い、岩盤掘削時には周辺住民に配慮し油圧式割岩工法（トリプルセリ矢工法）を採用し、騒音・振動対策を行った。また、隣接する他工事との安全管理において、ドローンによる上空からの画像を利用した安全会議を開催するなど工夫が見られた。

◆優良工事協力企業 8社、優良工事協力企業技術者 5名

●株式会社宮坂組

工事名	平成28年度 三峰川貝沼護岸工事 (優良工事：局長表彰、施工者：池田建設株式会社)
担当工事	護岸基礎工・法覆護岸工・根固工
表彰理由	輻輳する現場の中で、他業者との工程調整に協力的であった。経験豊富な作業員と若手作業員の組合せを行い効率的で出来栄のよい施工ができた。

● 株式会社西部重機

工 事 名 平成28年度 三峰川貝沼護岸工事
(優良工事：局長表彰、施工者：池田建設株式会社)
担 当 工 事 河川土工・作業土工
表 彰 理 由 ICT技術を初めて導入した施工であったが、進んで技術の習得に心掛け、効率的に作業を進めるなかで、工程短縮と安全施工に貢献した。

● 新栄建設工業株式会社

工 事 名 平成28年度 天竜川水系塩川橋PC上部工事
(優良工事：事務所長表彰、施工者：昭和コンクリート工業株式会社)
担 当 工 事 PC橋上部工(大工・鉄筋・とび)
表 彰 理 由 急峻な河川上での施工条件に対し、安全・環境面で日々の管理監視を適切に行い災害防止に寄与した。また、鉄筋・PC・コンクリートの品質面においても、的確な管理を行うことにより、品質向上に寄与した。

● 新栄建設工業株式会社 主任兼職長 よしだ だいち 吉田 大地

工 事 名 平成28年度 天竜川水系塩川橋PC上部工事
担 当 工 事 PC橋上部工(大工・鉄筋・とび)
表 彰 理 由 急峻な河川上での施工条件に対し、安全・環境面で日々の管理監視を適切に行い災害防止に寄与した。また、鉄筋・PC・コンクリートの品質面においても、的確な管理を行うことにより、品質向上に寄与した。

● 有限会社小林工業

工 事 名 平成28年度 天竜川宮ヶ瀬橋左岸下部工事
(優良工事：事務所長表彰、施工者：北沢建設株式会社)
担 当 工 事 河川土工、作業土工
表 彰 理 由 河川土工及び作業土工の施工において、ICT建機を的確に活用し、クリティカルであった当該工種の工程を確実に履行することにより、品質・出来形・工程の確保と向上に寄与した。

● 有限会社小林工業 主任兼職長 おざわ けんじ 小澤 研二

工 事 名 平成28年度 天竜川宮ヶ瀬橋左岸下部工事
担 当 工 事 河川土工、作業土工
表 彰 理 由 河川土工及び作業土工の施工において、ICT建機を的確に活用し、クリティカルであった当該工種の工程を確実に履行することにより、品質・出来形・工程の確保と向上に寄与した。

● 熊谷総建

工 事 名 平成28年度 天竜川宮ヶ瀬橋左岸下部工事
(優良工事：事務所長表彰、施工者：北沢建設株式会社)
担 当 工 事 橋台工
(型枠、コンクリート)
表 彰 理 由 橋台の堅壁が8.3mと高い条件の中、豊かな経験を生かし大枠工法を採用することで、打継ぎのない施工を実現し、品質を確保すると共に、安全作業の確保と工程の確実な履行に寄与した。

● 熊谷総建 主任兼職長 くまがい てるひさ 熊谷 輝久

工 事 名 平成28年度 天竜川宮ヶ瀬橋左岸下部工事
担 当 工 事 橋台工
(型枠、コンクリート)
表 彰 理 由 橋台の堅壁が8.3mと高い条件の中、豊かな経験を生かし大枠工法を採用することで、打継ぎのない施工を実現し、品質を確保すると共に、安全作業の確保と工程の確実な履行に寄与した。

● 株式会社神島組

工 事 名 平成28年度 天竜川宮ヶ瀬橋左岸下部工事
(優良工事：事務所長表彰、施工者：北沢建設株式会社)
担 当 工 事 橋台工
(作業土工 (割岩掘削))
表 彰 理 由 作業土工の内、硬岩の掘削において、第三者の安全確保の観点から油圧による割岩工法を採用した際、豊かな施工実績と経験を生かし、確実な工程履行と安全作業の確保に寄与した。

● 窪田建設株式会社

工 事 名 平成27年度 天竜川水系黒川第4砂防堰堤工事
(優良工事：事務所長表彰、施工者：徳倉建設株式会社)
担 当 工 事 土工・コンクリート工
表 彰 理 由 砂防堰堤のコンクリート打設においてコンクリート打ち継目の処理や養生方法等、豊かな経験と適切な施工管理により、品質確保全般に寄与した。

● 窪田建設株式会社 主任技術者 おざわ きみひこ 小澤公彦

工 事 名 平成27年度 天竜川水系黒川第4砂防堰堤工事
担 当 工 事 土工・コンクリート工
表 彰 理 由 砂防堰堤のコンクリート打設においてコンクリート打ち継目の処理や養生方法等、豊かな経験と適切な施工管理により、品質確保全般に寄与した。

● 株式会社宮坂組

工 事 名 平成29年度 天竜川水系中田切溪流保全工事
(安全工事：事務所長表彰、施工者：株式会社ヤマウラ)
担 当 工 事 土工、流路護岸工、床固め工

表 彰 理 由 国道橋梁直下の施工を含み、また市街地に近いなどの現場特性の条件下、橋桁接触事故防止や第三者災害防止の安全対策に寄与した。

● 株式会社宮坂組 主任技術者 くまがい しょうご 熊谷 庄悟

工 事 名 平成29年度 天竜川水系中田切溪流保全工事
担 当 工 事 土工、流路護岸工、床固め工

表 彰 理 由 国道橋梁直下の施工を含み、また市街地に近いなどの現場特性の条件下、橋桁接触事故防止や第三者災害防止の安全対策に寄与した。

◆◆◆表彰式日時及び場所 : 平成30年7月24日(火) 13時00分◆◆◆
アルパ3階 多目的ホール
(長野県駒ヶ根市中央3-5)

【天竜川上流河川事務所長表彰 業務の部(5件)】

◆優良業務(成績優秀) 3社

● 大日コンサルタント株式会社

業務名 平成29年度 天竜川水系上伊那地区砂防堰堤予備設計業務
業務内容 天竜川水系三峰川および新宮川における砂防設備の計画条件を確認し、計画設備の位置づけを整理したうえで、最適な砂防堰堤の計画諸元を決定し、合わせて砂防堰堤の施工、管理に必要な道路施設について最適な路線を選定するものである。

履行期間 平成29年4月29日から平成30年3月28日まで
請負額 ¥55,490,400.-
表彰理由 三峰川および新宮川における7箇所において、現地調査、予備設計に必要な基本条件を整理し最適案を選定して、合わせて3次元モデルの提案を行い、適用可能なCIM技術を導入して、堰堤位置、規模の検討に活用効果の推進を図り業務の改善を行った。

● 技建開発株式会社

業務名 平成29年度 天竜川上流技術資料作成業務
業務内容 本業務は、天竜川上流河川事務所管内における河川・砂防の公共事業に関する地元協議用資料の作成、関係機関協議用資料の作成、発注業務の設計図書案の作成等、技術資料の作成を行うものである。

履行期間 平成29年4月14日から平成30年3月30日まで
請負額 ¥96,303,600.-
表彰理由 業務依頼に対し、適切な人員配置を行うとともに積極的な対応を行い期限内に精度の高い成果品を収め手戻りがなかった。また、ICTアドバイザー登録業者であり3次元測量に精通し、ICT土工の普及推進にも寄与した。

● 株式会社ワイド

業務名 平成28年度 天竜川水系藤沢川流域砂防堰堤外1箇所用地調査業務
業務内容 本業務は、藤沢川流域砂防堰堤事業等の施行に伴い、取得等が必要となる土地の測量及び物件等の調査を実施し、用地取得に必要な情報の整備を図ることを目的とする。

履行期間 平成28年9月7日から平成29年9月28日まで
請負額 8,791,200.-
表彰理由 公図混乱のため、過年度用地測量において境界未確定地が複数存在していたが、より幅広い地元精通者への聞き取りの上、県立歴史館所蔵の古文書調査により、不明地番の特定に繋がる資料を発見し、所轄法務局との適切な協議調整を経て、境界確定させた。

◆優良業務技術者（成績優秀） 2名

● 大日コンサルタント株式会社 管理技術者 ひらた たけし 平田 武史

業 務 名 平成29年度 天竜川水系上伊那地区砂防堰堤予備設計業務
表 彰 理 由 三峰川および新宮川における8箇所において計画する溪流調査、予備設計に必要な基本条件を理解して業務を進め、合わせて適用可能・CIM技術の導入を提案して、今後の導入に向けた方向性を検討して業務の改善を図り効果をあげた。

● 技建開発株式会社 管理技術者 しまおか のりお 島岡 則夫

業 務 名 平成29年度 天竜川上流技術資料作成業務
表 彰 理 由 業務依頼に対し、適切な人員配置を行うとともに受注者との連絡を密に行い、期限内に精度の高い成果品を収め手戻りがなかった。